

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 立命館守山高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 524-8577
滋賀県守山市三宅町 250 番地

E-mail : _____

Website : http://www.ritsumeai.ac.jp/mrc/

児童生徒数：男子 426 名 女子 478 名 合計 904 名
児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

1. 高校3年生（アカデミアコース）海外研修（事前・事後学習を含む）

①フロンティアスピリット・プログラム 研修地：シドニー、バンクーバー
派遣先での英語研修とその活用を目的とした参加体験型の活動を通して異文化交流と実践的語学力を身につける。また旅程の一部を計画させることで企画力や実行力を養う。

②アカデミックリサーチ・プログラム

1) インターンシップ 研修地：シカゴ

派遣先でのスクーリング後、海外現地企業等でインターンシップ（就業体験）やリサーチを行い、グローバルな視野と実践的英語力を身につける。

2) フィールドワーク 研修地：タスマニア

派遣先でのスクーリング後、環境等をテーマとしたワークショップ（調査・研究・発表）を体験し、英語によるアカデミックスキルズを身につける。

③国際ボランティアプログラム 研修地：バンコク

国際 NGO ハビタット・フォー・ヒューマニティーの活動（住居建築）を通じて、「貧困」が家族や地域に及ぼす影響について学び、自分たちにできることを考えるとともに、現地の自然や文化・習慣・歴史・社会制度に関する認識を深める。

*なお、国際ボランティアプログラム（バンコクコース）の詳細な活動内容については、「グローバル教育コンクール 2012 受賞作品集」の中に収められており、最寄りの JICA から取り寄せていただくことができます。

2. 高校1年生（フロンティアサイエンスコース）海外研修（事前・事後学習を含む）

研修地：ベトナム

ベトナムの医療・福祉施設での研修を通して、自分たちができることを考え、行動する力を養う。また、現地校数学科の高校生との共同学習を行う。

3. 学校設定科目「国際貢献」（高校3年生必修） 1単位

①計4回にわたり、国際協力の第一線で活躍する各分野の経験者を招き、講演会を行う。

講演団体：NGO フリーザ・フィルド・イン・ジャパン／NGO JHP・学校をつくる会講演会／外務省 ODA 出前講座／NPO フェアトレード・サマサマ／JICA 関西

*うち1回は JICA 関西を訪問し、隣接する「人と未来防災センター」も見学。

②「自分たちにできる国際貢献」と題し、各グループで国際貢献プランを策定しプレゼンテーションを実施。

③ボランティア活動の実施

授業を通じ、ボランティア活動に取り組みたい有志を募集。2012年12月22日（土）～25日（火）にかけて、3年生41名で昨年に引き続き宮城県でのボランティア活動を実施。

活動場所：南三陸町、石巻市、東松島市、名取市

活動内容：がれき撤去、漁業・農業支援、仮設住宅集会所縁台・テーブル作成、コンテナペイント、清掃

④上記の学びを「アカデミックプレゼンテーション（校内学術成果報告会）」で報告。

4. 総合学習「水環境物語」（高校2年生選択） 1単位

立命館大学、滋賀県庁、旭化成・コカコーラ、NPO 法人びわこ豊穰の郷の協力で、「世界」「琵琶湖」「企業経営」「科学技術」「水資源保護」「市民運動」の6つの切り口で「水」をテーマにした連続5回の講座（実習等も含む）を置き、6回目に興味関心を持ったテーマでポスターを作成、7回目のポスターセッションでまとめを行う取組。最終回のポスターセッションではすべての講師の先生とやり取りできるようにし、最後に各講師の先生からプレゼンテーションでの重要なポイントを中心に講評をいただいた。

5. ユネスコ委員会活動

①JICA 国際教育セミナー、高校生国際協力実体験セミナー2012 等への参加

②ユニセフ外貨募金の実施 募金総額 10,733 円（日本円換算）

③JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト、JICA グローバル教育コンクール、ユネスコスクール高校生 ESD 作文コンテスト出品

④「模擬国連」合同練習

⑤NPO 法人エコキャップ推進協会と連携し、全校で「エコキャップ」運動を展開する。（今年度 4300 個回収）

6. サイテック部による活動

大川活用プロジェクトという旧野洲川である大川を「里川」に再生させていく取り組みを地域自治会・守山市・京大生存基盤科学研究ユニットと共同で取り組み、地域から大いに期待されている。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用 ユネスコクラブの活動として実施

その他（ ）

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

紙媒体の参考資料（新聞、出版物など） CD-ROM 写真

その他（ 本校HP ）